

## 2. 東南アジア生命保険振興センターの設立初期

### (1) 標準下体生命保険に関する調査研究およびその助成(1967年-1969年)

#### 調査研究およびその助成

協栄生命は昭和31年(1956年)以来、標準下体再保険契約について死亡率調査を行い、危険選択の参考資料として生保業界に発表してきた。これに関連して昭和37年(1962年)以来、循環器管理研究協議会(循環協)の研究に対して助成を行ってきたが、当財団発足と同時にこれを財団に引き継いだ。その後、昭和46年(1971年)に財団法人協栄生命健康事業団が設立され、循環協に対する助成は当財団から健康事業団に引き継がれた。

#### 循環器管理研究協議会の研究補助金寄付の実績

| 年度           | 寄付金        |
|--------------|------------|
| 昭和42年(1967年) | 2,380,000円 |
| 昭和43年(1968年) | 1,000,000円 |
| 昭和44年(1969年) | 3,000,000円 |